

## ～4カ月児から一緒に楽しめる絵本～

会津若松市の4か月児健康診査で配布している、  
会津図書館作成のブックリストで紹介した絵本です。

---

### 『あそび』 ヘレン・オクセンバリー/作 文化出版局

おもちゃだけでなく、お鍋やダンボール箱など身近にあるもので楽しく遊ぶ赤ちゃん。  
文字が無いので、自由に赤ちゃんとおしゃべりが楽しめる絵本。

---

### 『いないいないばあ』 松谷みよ子/文 瀬川康男/画 童心社

お母さんと子の伝承遊びを、初めて絵本の形に再創造した赤ちゃん絵本の定番。  
「いないいないばあ」にやあにやが、くまちゃんが、こんこんぎつねが…いないいない…。  
タイトル通りの内容の本。興味を持ち出したら、いろいろとアドリブで遊んでみては。

---

### 『おつきさまこんばんは』 林明子/作 福音館書店

群青色の空に、目を閉じた大きなまん丸お月さまの表紙から最後のページまで、ほとんど  
お月さまの一人舞台。赤ちゃんの心に、絵と言葉がひとつになって、ぴったり寄り添って  
くれている本。

---

### 『がたんごとんがたんごとん』 安西水丸/作 福音館書店

汽車が走る。「がたん ごとん がたん ごとん」「のせてください」の言葉の繰り返し。  
最後に「しゅうてんでーす みんな おりてください」そこには女の子とテーブル。  
何の時間かな？軽快なリズムで楽しい絵本。

---

### 『くだもの』 平山和子/作 福音館書店

すいか、もも、ぶどう……。つややかでおいしそうな果物が、リアルに描かれている。  
左ページに丸ごとの形、右ページに皮を剥き、切り分けた果物が、「さあどうぞ」の  
文と共に描かれる。手やフォークの柄が読者に向いていて、思わず手を伸ばして  
しまいそうな絵本。

---

### 『だからこぶたちゃん』 きたやまようこ/作・絵 偕成社

お父さんはぶた。お母さんもぶた。だから、ぼくはこぶたちゃん。帽子をかぶっても、  
マスクをしても、パジャマを着ても、何をしても大きくなるまで、ぼくはこぶたちゃん。  
どんなことがあっても、あなたはあなた。大好きよというメッセージのある絵本。

---

### 『たべもの／おもちゃ』 ディック＝ブルーナ/絵 講談社

0歳から親しめる文字の無い絵本。食べ物や玩具が各ページに、色鮮やかに、1つずつ  
描かれている。アコーディオンのように開き、表・裏どこから開いても楽しい。  
2冊組の厚紙絵本。

---

### 『チューチューこいぬ』 長新太/作・絵 ブックローン出版

三匹の子犬がお母さんとはぐれてしまい、おっばい探しに出る。鳥、消防自動車、魚…と  
「チュー チュー」吸ってみる。でも「おっばいはでません」。  
言葉の繰り返しとそのリズムが心地よい。色鮮やかな色彩に、白い犬。すました表情の  
子犬に味わいのある絵本。

---

---

『でてこいでてこい』 はやしあきこ/作 福音館書店

「だれか かくれてるよ でてこい でてこい」と言うと、鮮やかなカラーの葉っぱや駒や長方形の形から、いろいろな生き物が出てくる。白い背景に一色だけを使ったきり絵や影絵の動きのある絵と歯切れのよい文。色や形を楽しめる絵本。

---

『なーんだなんだ』 カズコ G・ストーン/作 童心社

「なーんだなんだくろいのなんだ？」歌のような楽しい言葉とともに、ゆっくりゆっくり出てきたのは、なーんだ？最初に出てきたのは、赤いバックに、白い雪の坂を黒いボールが転がっていくように見える。すっきりしたシンプルな絵の本。

---

『くっついた』 三浦太郎/作・絵 こぐま社

「きんぎょさんときんぎょさんがくっついた」「ぞうさんとぞうさんがくっついた」この繰り返しが楽しい。最後は赤ちゃんのほっぺを挟んで、お母さんとお父さんとくっついた。ぴたっとくっつく幸せ絵本。

---

『コップちゃん』 中川ひろたか/文 100%ORANGE/絵 ブロンズ新社

「コップちゃんこんにちは」「コップちゃんおなまえは」「コップちゃんいくつ？」コップちゃんのユーモラスな表情が楽しい。元気な動きを感じさせるコップちゃん。耳に心地よい文と、温かみや味わいのある線。めくるのも楽しい絵本。

---

『ごぶごぶごぼごぼ』 駒形克巳/作 福音館書店

ぷくぷくぷくん ごぼごぼじゃわじやわじやわじやわ…いろいろな水の音。誰かいるの？何しているの？様々な色や大きさの丸の変化と、繰り返しの多い擬音が面白い。一緒に遊べる絵本。

---

『こんにちはどうぶつたち』 とだきょうこ/案 さとうあきら/写真 福音館書店

かわいくユーモラスな動物たちを写した写真絵本。顔だけを真正面からアップで捉えて見せるという発想がユニーク。正面から、じっとこちらを見つめる眼差しに、赤ちゃんは何を感じるのかな？

---

『じゃあじゃあびりびり』 まついのりこ/作と絵 偕成社

「じどうしゃ ぶー ぶー ぶー ぶー」「いぬ わん わん わん わん」「みず じゃあ じゃあ じゃあ」赤ちゃんの身近かにあるものばかり。はっきりとして優しい色使いの絵とリズムカルでテンポのよい言葉で、シンプルに表現された厚紙絵本。

---

『ぶーぶーぶー』 こかぜさち/文 わきさかかつじ/絵 福音館書店

赤い自動車、ぶーぶーぶー、青い自動車、ぷーぷーぷー。白いページに色鮮やかで、シンプルな形をした自動車が次々と走る。最後に走る自動車はどんなの？子どもの大好きな車がたくさん絵本。

---

『ぴよーん』 まつおかたつひで/作・絵 ポプラ社

かえるがぴよーん、いぬがぴよよよーん、ばったがぴよーん…。飛び上がるのが大好きな生き物たちが真正面を向いて、垂直にジャンプ。一緒に「ぴよーん」と思わず飛び上がりたくなる絵本。

---

---

『ばいばい』 まついのりこ/文と絵 偕成社

「こんにちは」「ばいばい」と、ひよこ・ぞう…動物たちが赤ちゃんにごあいさつ。  
「ばいばい」は赤ちゃんが大好きなあいさつ、親子で遊んでみては。厚紙絵本。

---

『まてまてまて』 こばやしえみこ/案 ましませつこ/絵 こぐま社

赤ちゃんがハイハイして、「まてまてまて」。うさぎさんが来て、「まてまてまて」。  
あひる、くま、次々とやってきて、「まてまてまて」。とうとう、お母さんがみんなを捕まえた。  
親子で遊んで、楽しめるわらべうたの絵本。

---

『もこもこもこ』 谷川俊太郎/文 元永定正/絵 文研出版

空と地面の絵「しーん」。地面が盛り上がる「もこ」。さらに大きく「もこもこ」、隣に小さな  
「によき」…。そして最後にまた「しーん」…「もこ」。不思議な生物？の色やグラデーション  
の色使い、短い言葉に音や動き、温度まで感じられてしまう。感覚的で不思議な絵本。

---